

## 東北地方の水災害に備えるヒントをYouTubeでお届けします！

～ 被災者、気象・海洋専門家、行政担当者からみる防災 ～

日本損害保険協会東北支部（委員長：鈴木 恵子・東京海上日動火災保険株式会社・常務執行役員）は、水災害に備えるために役立つ情報をまとめた動画「東北の水災害にどう備える？～身近な対策を考えよう～」をYouTubeで公開しました。

令和6年7月25日からの大雨災害では、山形県において6市7町3村に災害救助法が適用され、同県の被害総額は過去最大の約1,116億円（2月4日時点）になるなど、甚大な被害が生じました。ここ数年、東北地方では、令和4年8月3日からの大雨（山形県）、令和5年7月7日からの大雨（秋田県）など、毎年のように大きな水災害が発生する傾向にあります。

本動画では、令和6年7月25日からの大雨で被災された山形県酒田市在住の料理研究家・三浦 友加さんから、当時の状況をお聞きするとともに、気象・海洋の専門家である東北大学の須賀 利雄 教授から、東北地方で大雨が増えている原因などについて、山形県防災危機管理課の木村 彰宏 防災主査から、とるべき対策などについてお聞きしました。

今後増える可能性がある大雨や水災害にどのように備えていけばよいのか。本動画を通じて、水災害を「自分事」として捉え、ご自身の必要な備え・対策を考えるきっかけにさせていただきますと幸いです。是非、ご視聴ください。

### 【出演者（出演順）】

- 三浦 友加（みうら ゆか）氏（山形県酒田市在住 料理研究家）
- 須賀 利雄（すが としお）氏（東北大学変動海洋エコシステム高等研究所 研究所長）
- 木村 彰宏（きむら あきひろ）氏（山形県防災くらし安心部防災危機管理課 防災主査）

### 【掲載リンク】

<https://youtu.be/FnEVOAVfQ5M>

QRコードからもアクセスできます



### 【企画】

制作：一般社団法人日本損害保険協会東北支部

後援：東北財務局、山形県、一般社団法人やまがた損害保険代理業協会